

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区赤坂海岸5番3号

団体名 株式会社丸勢運輸

代表者 勢島 淳生

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃまるせうんゆ	
団体名	株式会社丸勢運輸	
(ふりがな)	せじま すみお	
代表者氏名	勢島 淳生	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 赤坂海岸5番3号
	主たる事業所	北九州市小倉北区赤坂海岸2番5号
事業概要	主に鮮魚、青果、冷蔵・冷凍食品、化学製品、宅配雑貨の運送 (福岡県北九州市を拠点に地場輸送や関西・中部・関東への幹線輸送) ※赤坂営業所・西港営業所も含め本社としての一括申請を行います。	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種(企業のみ)	運輸業、郵便業	
従業員数(企業のみ)	51~100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://maruse-g.co.jp/">https://maruse-g.co.jp/</a>	

## 連絡先

担当部署	総務部
担当者	上野 みゆき
電話番号	093-511-1235
メールアドレス	<a href="mailto:miyuki.ueno@maruse-unyu.co.jp">miyuki.ueno@maruse-unyu.co.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					CO2排出量の現状把握を調査実行中 ・今後のCO2削減に向けた問題分析、達成への対策立案への準備中 環境対応型ディーゼル車導入 ・トラックは環境に対応したディーゼル車を導入している	ゴール	指標
				7.3	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・使用済みトナーカートリッジは業者へリサイクルに出し3Rを実施している ・専門の業者と産業廃棄物処分委託契約を締結し産業廃棄物管理票にて随時確認を行っている	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(1)②
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					・新規で購入するトラックは低炭素型のディーゼル車にし、二酸化炭素の排出抑制に努めている ・取引先との対話を通じて人権侵害防止等の取組状況の確認活動を行っている	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境(1)②
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					Gマーク認定取得済 ・安全対策会議を実施し運転者への教育指導促進に努める リスクアセスメントを実施し、サービス提供（運送）時に起こるリスクを事前に周知し指導を行っている	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール3	社会(2)①
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					ITを活用した運行管理 ・運行管理システムを導入し、運行データの管理・状況把握・指導を行っている ・クラウド会計ソフトを導入し、効率の良い情報共有・現状把握を行っている ・貨物輸送時におけるアイドリングの削減	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境(1)②
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					ITを活用したデータ管理 ・運行管理システムを導入し、連続運転や休息等の適切な労務管理・指導	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会(3)①
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					働きやすい職場環境認証制度登録 ・従業員の人事評価を平等にするため、目標シートを作成し成果の達成度を重要視した評価制度を導入 ・資格取得支援制度を活用しスキルアップの促進	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	社会(2)①
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					就業規則および服務規程に、ハラスメントの禁止を明記 働きやすい職場環境認証制度登録 ・パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	社会(2)①
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					働きやすい職場環境認証制度登録 ・健康診断2回/年の実施（産業医による面談実施） ・社内において禁煙・分煙を実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					Gマーク認定取得済 ・安全対策会議を実施し運転者への教育指導促進に努める ・資格取得支援制度を利用したスキルアップ実施 働きやすい職場環境認証制度登録 ・社内外における研修の受講奨励や受講料の補助を行うなど能力開発を支援	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	社会(2)①
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					個人情報保護ガイドラインを策定し、従業員および社外に周知 情報セキュリティ対策を推進	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)ウ
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					自治会に加入し、地域行事に参加 気象災害による事業への被害を防止・軽減するために、ハザードマップを確認して、避難計画や事前防止対策を推進	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	社会(2)②

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的価値）を創出すること。

(様式2)

## SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 12月 27日  
団体名 株式会社 丸勢運輸

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

### ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

日々チャレンジを続け、企業として又、従業員一人ひとりが活躍できる居場所を作り成長することを目標にSDGsの達成に貢献してまいります。

### ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「O」	SDGs達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
		指標 (KPI)	目標値	
経済	トラックの燃費の向上を推進し、天然資源の使用料を削減する	指標 (KPI)	トラックの燃費向上	指標
社会		目標値		環境 (1) ②
環境		2023年	大型トラック3.98km/ℓ → 4.0km/ℓ	具体的な取組
	(その他の場合) ( )年	中型トラック4.87km/ℓ → 5.0km/ℓ		
経済	プロフェッショナル人材の育成	指標 (KPI)	運行管理の資格保有者数	指標
社会		目標値		経済 (2) ①
環境		2023年	資格保有者50%	具体的な取組
	(その他の場合) ( )年			
経済	事故撲滅のための活動	指標 (KPI)	事故件数	指標
社会		目標値		経済 (3) ①
環境		2030年	車両事故2020年度67件 荷物事故2020年度62件 →0件	具体的な取組
	(その他の場合) ( )年		社会 (2) ウ	

### 記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社 丸勢運輸

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
8 地域コミュニティ活動への参加	赤坂海岸自治会加入 地域開発への取組（町内美化運動の推進） 町内交通安全運動の活性化（巡回指導） 親睦交流会（親睦会・ボウリング大会） など

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。